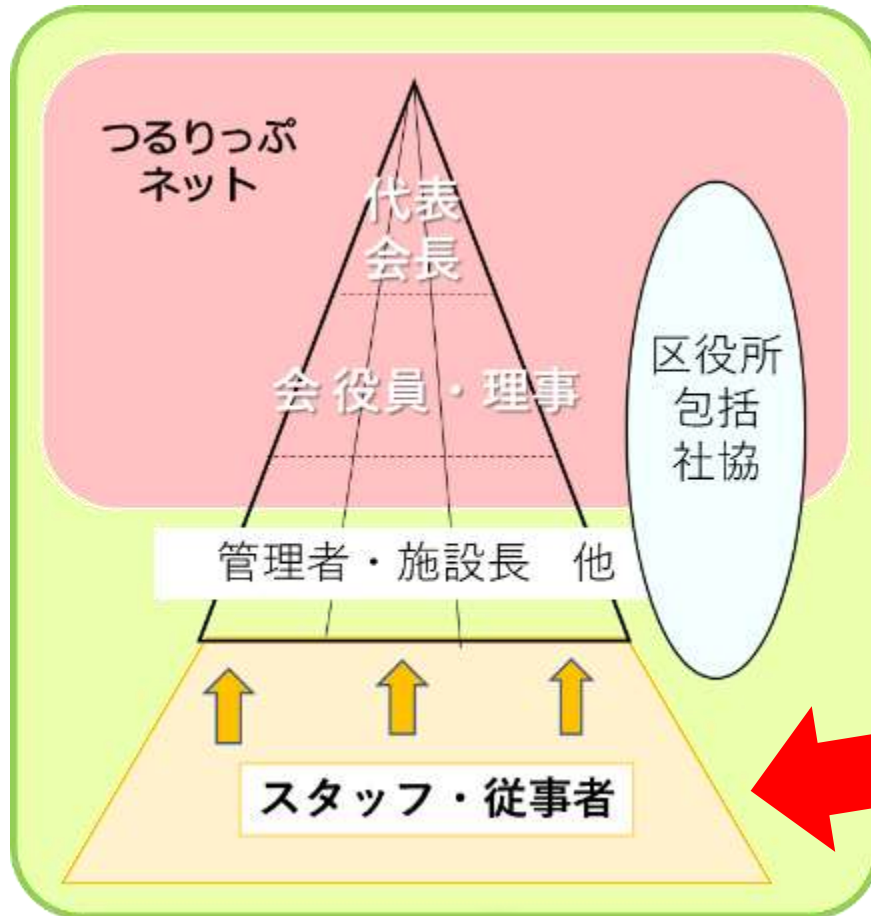


テーマ② 『多職種との連携』 に関する報告

「こつる会」の立ち上げとその活動を通じた 多職種のネットワーク構築の取り組み

鶴見区在宅医療・介護連携相談支援室
(受託法人 鶴見区医師会)

1、こつる会 はじめたきっかけ



従事者の人に鶴見区の活動を
理解してもらうことで
より強固な多職種連携を
実現することができるのでは。
全ての医療・介護従事者を
対象とした、多職種が集う
交流の場をつくろうと企画

“こつる会”



2、こつる会

—H29年度初回実施内容—



こつる会とは

鶴見区の医療・介護従事者を対象とした、
職種・役職問わず参加いただける
多職種が集う交流の場



内容

- ・ミニ講座での知識習得
- ・情報共有

・こつる会

オリジナルカードゲーム



3、オリジナルカードゲームとは



目的：医療・介護の連携における課題抽出

カードゲームを考案したきっかけ

- ・初年度で、今後の相談室の取り組むべき課題を知りたい。
- ・たくさんの意見が欲しい！
 - ・テーマ限定すると難しいよね。
 - ・何人の人が思ってる課題か知りたい！
 - ・現場で働く人の生の声がききたい！
 - ・多職種で交流できる機会としたい！
 - ・グループワークだと声の大きい人に左右されない。
 - ・はじめて参加する人でも意見の言える工夫を！



こつる会オリジナル カードゲーム 手順

用意するもの：白紙のカード(1人5~6枚)

役割：進行係、参加者(多職種)

①参加者に白紙のカードを配り、以下を記入してもらう。

「日々の仕事でのクエスチョン（質問・疑問・問題点）？」

・1つのカードに1つのクエスチョン・2人以上が思っていそうな事・職種や総称での記入。

②進行係は、参加者が記入したカードを回収。シャッフルする。

③進行係はトランプの要領で、参加者にカードを配る。

④参加者は、配られたカードの内容を確認する。

⑤このゲームは「**似た内容のカードを集めるゲーム**」。

・「似た」とは…職種しぼり・悩みごとしぼり・キーワードしぼり、分類はなんでもOK。

・似たカードは何枚でもok 何組できてok。そろっていないカードは、持ち続けます。

⑥参加者は会場内を歩き、相手をみつけて以下を行う。

「**自己紹介**」「**カード見せ合い**」「**似たカードを束ねる**」

・相手を変えて繰り返し行う。

⑦多く集まったカードのクエスチョンを発表してもらう。

⑧参加者でクエスチョンを解決できる人がいれば回答してもらう。

4. こつる会オリジナルカードゲームで記入されたクエスチョン

～参加者96人 174枚のクエスチョンから一部紹介～

【職種の役割系クエスチョン】

薬剤師は薬を配達だけしてくれたいという依頼が多い。
／訪問看護の必要性を理解してもらえない／ターミナル期の
麻薬オーダー時在庫を扱っているところを探すのが大変／訪
問リハビリを活用してもらいたい／訪問リハビリと訪問鍼灸
接骨院の違いは？どんなことをするの？／定期巡回サービス
の研修をしてほしい

【多職種コミュニケーション系クエスチョン】

様々な介護サービスを利用されている方の情報共有がしづら
い。／主治医の先生に相談に行く方法・タイミングに悩む／
かかりつけ医との連絡はどのようにとるのがいいか？通院時
同行？電話？FAX？／看護師への上手な情報提供はどうする
の？／医学用語が分からない／訪問看護の指示書を書かない
医師がいる／在宅医からの情報や在宅での様子がわかりづら
い／利用者について、文書のためのやりとりが多く、実体がつ
かみづらい／／病院が退院カンファレンスをしてくれない／
意外と実務の上で同職種との連携がとりにくい。／ヘルパー
との情報共有がうまくいかない。

【多職種連携に関するクエスチョン】

地域の連携を深めたいが、何から始めればよいかわからない。
／緊急時の連絡連携が弱い／看取りの支援はどのように？／
医療・介護連携（多職種連携）を図るうえで、一番大切だと思
っている事は何ですか？／担当者会議が世間話ばかりで終
わらない。／地域ケア会議ってどこでどんなメンバーで何を
してるの？

【相談窓口、一覧表などに関するクエスチョン】

各科ごとの往診の歯科医師一覧表がほしい（エリアなど）／
訪問ドクターのリスト紹介してほしい／介護事業所の詳細が
わかりやすい、鶴見区版のパンフレットがほしい／窓口がい
ろいろできたが、どこにどの問題を相談したらいいの？／
キャラバンメイト連絡会ってあるの？

【職場環境系クエスチョン】

訪問系サービスは1対1の為、部下の仕事ぶりがわかりにく
い。／利用者様の方位か利益追求かどちらが優先するかが
難しい。／スタッフが長く勤務してもらえる環境をつくる
にはどうしたらいい？／職員同士のコミュニケーション・チ
ーム作りが大変

【人手不足に関するクエスチョン】

人手不足どうにかならないか／求人にお金がかかりすぎる
／人員不足で残業が多い／労働時間が長く体力が持たず身
体をこわしてしまう／お昼ごはんを摂る時間がない／在宅
医が増えない

【制度・法改正に関するクエスチョン】

介護報酬の仕組みの研修をしてほしい／制度の改正が多く
あり、ついていけない／医療報酬の仕組みが分からない／
制度の狭間を埋めるはずのインフォーマル支援が限られて
いる

【書類関係クエスチョン】

書類がたくさんあって毎月大変／サービス事業所に提出す
る診療情報提供書など鶴見区で統一だったら良いと思う／
病院によって情報提供の仕方が違う

【交流会・勉強会系クエスチョン】

会社・資格、立場を超えて もっとざっくり
お話をできる場がほしい／勉強会・研修会に
ついて開催情報が届かない。

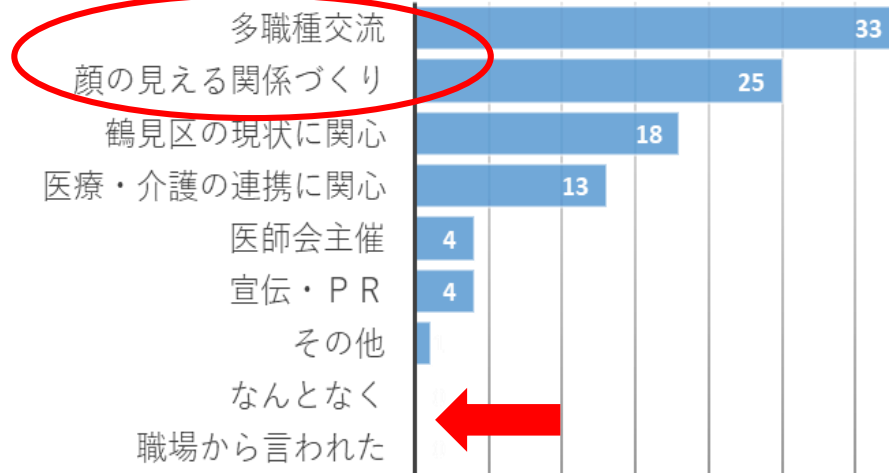


【その他クエスチョン】

今後鶴見区で働きたいか？／鶴見区の良いところは？
／利用者さんに心を開いてもらうにはどうしたらいいの？

5. こつる会 実施後アンケート

こつる会に参加した目的は？



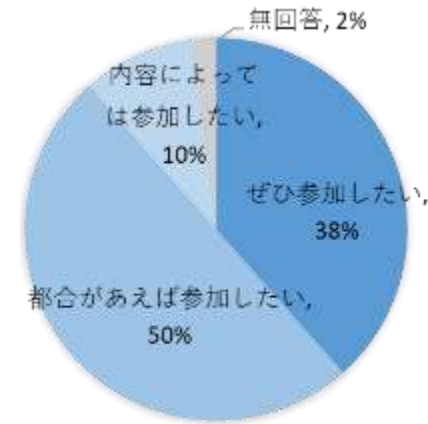
今後どのような会を希望しますか？



第1回こつる会参加者 合計96名

医師7名・歯科医師5名・薬剤師5名・訪問看護師9名
地域連携室2名・包括支援センター9名・リハビリ系職種12名
精神福祉士1名・ケアマネージャー19名・相談員4名
ヘルパー2名・グループホーム、通所系従事者7名
その他3名・大阪市2名、区役所6名、コーディネーター3名

こつる会にまた参加したいですか？



98%
参加したい

相談支援室に期待する役割は？



●訪問看護事業所一覧表

[illegible]

**第2回鶴見区
在宅医療・介護連携講演会
Withこつる会
令和2年3月7日(土)14:30～
場所：太閤園**